

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成25年1月23日(水) 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

会 議 日 程

- 日程第1** 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 教育長報告
日程第4 報告第1号 宇治市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の
服務に関する規程の一部を改正する規程の報告について
日程第5 議案第1号 教育財産の用途廃止について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(教育委員)

委 員 長	西 野 正 博
委員長職務代理者	中 筋 斉 子
委 員	久 富 明 宏
委 員	金 丸 公 一
委員(教育長)	石 田 肇

(出席職員職氏名)

部 長	中 谷 俊 哉	次長(兼教育総務課長)	村 田 匡 子
次長(兼生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤 原 千 鶴	教育改革推進室長(教育指導課長)	山 下 一 也
学校教育課長	上 道 貴 志	青少年課長(兼青少年指導センター所長)	小 田 光 雄
小中一貫教育課長	富 治 林 順 哉	源氏物語ミュージアム館長	嶋 本 康 宏
教育総務課主幹	前 田 聖 子	学校教育課主幹	安 留 岳 宣
小中一貫教育課主幹	二 木 明 美	青少年課指導主事	永 田 博 嗣

(書記職員職氏名)

教育総務課庶務係長	宇 野 裕 美	教育総務課主事	大 石 慎 也
-----------	---------	---------	---------

開 会 (午後5時30分)

○**開会宣言** 委員長が1月教育委員会定例会の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、金丸委員を指名する。

○**日程第2** 会期について

委員長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○**日程第3** 教育長報告

- (1) 平成24年12月市議会定例会について
- (2) 文教福祉常任委員会について(平成25年1月21日)
- (3) 「宇治まなびんぐ2013」開催について
- (4) 議会会派要望について
- (5) 宇治市教育委員会後援事業について

以上5件を報告する。

[説明]

(1) 平成24年12月市議会定例会について

[一般質問] 1月11日・15日～17日 質問議員…16名(うち教育委員会関係9名)

①浅井 厚徳 議員

- 新市長として市政にのぞむ基本姿勢について
 - ・マニフェストの具体化について(教育施策)

②長野 恵津子 議員

- 市長の政治姿勢について
 - ・仮称「教育研究所」について
 - ・就学前教育のあり方(発達障害児への支援)
 - ・中学校給食について

③水谷 修 議員

○市長の施政方針について

・マニフェストについて

④稲吉 道夫 議員

○防災・減災について

・学校施設の老朽化について

⑤金ヶ崎 秀明 議員

○教育制度改革について

⑥渡辺 俊三 議員

○市長の政治姿勢について

・宇治市の教育課題について

⑦西川 博司 議員

○教育の課題

・いじめ・不登校問題への対応

・学校と地域との連携

⑧真田 敦史 議員

○教育・子育て

・教育研究所について

・保幼小中の連携教育について

⑨片岡 英治 議員

○小学校にクラブ活動を設置するについての進捗状況

○学校屋上の太陽光発電屋根貸し

(2) 文教福祉常任委員会について(平成25年1月21日)

①請願第24-6号 教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願

②報告第31号 宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告について

③宇治市立御蔵山小学校教室改修について

御蔵山小学校の児童数は、2・3年の間は横ばいで将来的には減少していくと見込んでいるが、35人学級が進行した場合には平成25年から27年の3年間にわたり教室不足が生じる。この教室不足を解消するため、体育館北側のプレハブ図書室を図書室に改修し、北校舎1階の図書室及び準備室を普通教室に改修する。これにより普通教室の保有数は33教室になる。平成25年度中には工事が完了する。

(3) 「宇治まなびんぐ2013」開催について

「まなびんぐ」は、生涯学習に取り組んでいる人の発表と交流の場とするとともに、これから何かを始めたい人のきっかけづくりの場として実施しており、今年(平成25年)2月9日・10日に開催する。

今回は、20回目の開催という一つの節目を迎えるため、実行委員会企画として「まな

びんぐ20年間の歩み」のパネル展示や楽器演奏及びよさこい踊り等のオープニングイベントを実施する。出展者は37団体・個人でそのうち初出展者は6団体・個人である。

(4) 議会会派要望について

民主党宇治市会議員団、公明党宇治市会議員団、自由民主党宇治市会議員団、社会議員団より要望書の提出があった。

(5) 宇治市教委後援事業について

東宇治登校拒否・不登校を考える会の『「空いろの会」14周年記念学習会』他7件、計8件の事業について後援した。

[質 疑]

[委 員] 教育研究所について、平成25年度は教育研究や支援を行い、平成26年度から本格的に学校や保護者のサポートを行うという理解でよいのか。

[事務局] (仮称)教育研究所は、平成26年度から組織を整え運営していく。平成25年度については、組織を立ち上げるための準備作業と並行して教育研究や支援を行う。

[委 員] 御蔵山小学校教室改修について、図書室の広さは変わらないのか。また、蔵書数等読書環境への影響はないのか。

[事務局] スペースは少し狭まるが読書活動を行うに十分な面積を確保できている。蔵書数等は変更ない。

[委 員] 平成25年度から平成27年度は32学級となる見込みであるが、今回の改修で普通教室の保有数は33教室となり1教室余るのはどうしてか。

[事務局] 少人数授業での活用や、転入者による学級数増に対応するため1教室余分を見ている。

[委 員] 校区変更時の兄弟関係の特例措置で校区外となった児童がそのまま御蔵山小学校に通っているが、仮に全員が校区変更となっていたらこのような事態は生じていないのか。

[事務局] 仮に全員が木幡小学校へ通っていたならば今回の教室不足は生じていない。

[委 員] 御蔵山小学校の推計表で、平成24年5月1日から平成25年5月1日の間で、児童数が増加している学年があるがどのような理由からか。

[事務局] 転入による増加である。

○**日程第4** 報告第1号 宇治市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部を改正する規程の報告について

[説明] 本改正は、京都府立学校職員服務規程の一部改正に伴い改正するものである。その内容は、子育てを行う教職員の特別休暇の取り扱いについて、対象となる子の範囲を、職員が養育する満15歳に達する日（誕生日の前日）以後の最初の3月31日までの実子、養子及び配偶者の子としていたが、特別支援学校（高等部専攻科を除く。）に在籍する実子、養子及び配偶者の子についても対象としたものである。

[質疑] なし

[討論] なし

○**日程第5** 議案第1号 教育財産の用途廃止について

[説明] 本議案は、源氏物語ミュージアム所管の3筆の教育財産を普通財産へ移管し売却するため、用途廃止するものである。

当該土地は、源氏物語ミュージアム建設当初に道路用地として取得、市道整備後の残地として管理しているもので、今後教育目的で利用計画もないものである。今般、当該土地に隣接する土地所有者から土地の一部について売り払い要望があり、これに応じるべく、教育財産の用途廃止を行うものである。

[質疑] なし

[討論] なし

[採決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○**閉会宣言** 委員長が1月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 （午後6時）